



がごしま 県議会だより

第 54 号

平成23年12月28日(年2回発行)
編集・発行 鹿児島県議会
☎890-8577
鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 099-286-2111(代)

かごしま県議会だよりは、点字版、音声版を発行しています。お問い合わせは、県議会議務局まで。

「あなたのそばで県議会」を開催

～知恵を出そう みんなで創ろう鹿児島県の未来～



かごしま県民交流センターで行われた「あなたのそばで県議会」



▲▶意見交換の様子



県民の皆様にとって身近で開かれた県議会となるよう、今年度から新たな試みとして「あなたのそばで県議会」を開催しました。

10月29日、鹿児島市で開かれた第1回の意見交換会では、県議会議員26人と10団体の青年等39人が出席し、県議会から議会活動等について説明するとともに、各団体の提案等に対し、意見交換を行いました。

定例会を振り返る

平成23年第4回定例会

154億円の一般会計補正予算案を可決

奄美豪雨災害対策、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)問題、雇用対策などについて論議

- ・ 常任委員会付託議案等を審査した。
 - ・ 行財政改革特別委員会付託議案(仮称)素案を調査した。
 - ・ 原子力安全対策等特別委員会は、川内原子力発電所のストレステストの一次評価結果や県原子力災害対策暫定計画(案)の概要等について調査した。
- 〈会期日程〉 11月29日から12月20日までの22日間
〈代表質問〉 自民党県議団 田中良二議員
県民連合 二牟礼正博議員
- 〈一般質問〉 各党派等の16人
〈議案〉 平成23年度鹿児島県一般会計補正予算案など30件の議案を可決、認定又は承認
〈請願・陳情〉 新規13件、継続27件を審議し、6件を採択
〈意見書〉 軽油引取税の課税免除措置の存続を求める意見書など、6件を可決
〈委員会の審査状況等〉

平成23年第3回定例会

50億円余の一般会計補正予算案を可決

県地域防災計画の見直し、新・行財政指針、新幹線全線開業効果の県全域への波及対策、川内原子力発電所の運転再開などについて論議

- ・ 常任委員会付託議案等を審査した。
 - ・ 行財政改革特別委員会は、行財政運営指針(仮称)策定に当たっての基本方針(案)等について調査した。
- 〈会期日程〉 9月13日から10月7日までの25日間
〈代表質問〉 自民党県議団 桑鶴勉議員、日高滋議員
県民連合 青木寛議員
公明党県議団 松田浩孝議員
- 〈一般質問〉 各党派等の16人
〈議案〉 鹿児島県条例等の一部を改正する条例制定議案など12件の議案を可決、承認又は同意。決算認定議案3件を継続審査とした。
- 〈請願・陳情〉 新規18件、継続13件を審議し、3件を採択
〈意見書〉 円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書など、8件を可決
〈委員会の審査状況等〉

平成23年第2回定例会

原子力安全対策等特別委員会等を設置

防災対策、原子力発電所の安全対策、馬毛島への米軍空母艦載機着陸訓練施設の移転問題などについて論議

- ・ 常任委員会は付託議案等を審査した。
 - ・ 原子力安全対策等特別委員会は、川内原子力発電所の安全対策等に関する調査として参考人から意見を聴取し審査を行った。
- 〈会期日程〉 6月16日から7月6日までの21日間
〈代表質問〉 自民党県議団 小園しげよし議員
県民連合 柳誠子議員
- 〈一般質問〉 各党派等の16人
〈議案〉 知事及び副知事の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定議案など12件の議案を可決又は同意
〈請願・陳情〉 新規16件を審議し、1件を採択
〈意見書〉 地元の意向に反した馬毛島へのFCCLP米軍基地建設に反対する意見書など、3件を可決
〈委員会の審査状況等〉

会議録掲載中

(本会議、委員会の会議録がインターネットで検索、閲覧できます)



議会映像配信中

(本会議の様子がインターネットで御覧になれます)

県議会ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/>

県議会この1年の動き

平成23年を振り返って

鹿児島県議会議長 金子 万寿夫

3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の大災害となりました。その中で、被災者の方々は自ら助け合い、また、国内外からボランティアが集まり、救援物資や義援金なども寄せられました。奄美豪雨災害の際に発揮された「結いの心」と同様、誰もが助け合う気持ちを持っていることを改めて感じ、必ず復興していくと確信しております。

さらに、この鹿児島から、日本の元氣を取り戻していくという思いで、県民の皆様と協力しながら頑張っていきたいと思っております。

4月の統一地方選挙で、51人の県議会議員が選出されました。現在、県民の代表として身の引き締まる思いで、議会での議論など、議会活動に取り組んでいるところです。



また、今任期は、「県民と議会との関係を近づけること」を議会改革の大きな柱の一つに位置づけ、県民との意見交換会「あなたのそばで県議会」の開催をはじめ、県民の皆様が積極的に議会に参加していただけるよう、今後とも取り組んでまいります。

地方分権改革の進展に伴い、議会の責任と役割がますます大きくなっていく中で、県民目線に立った行政監視機能、政策立案機能の向上など、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たし、県民の負託に応えられるよう努めてまいりますので、平成24年も引き続き、県民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新しい県議会がスタート(5月)

5月臨時会で議長及び副議長の選出並びに常任委員等の選任が行われ、51人の新しい議員による県議会がスタートしました。



平成23年5月臨時会

原子力安全対策等特別委員会で参考人招致(7月・12月)

3月の福島第一原子力発電所の事故を受け、川内原子力発電所の安全対策等に関する調査を行うため、原子力安全対策等特別委員会を6月に設置しました。

7月には、九州電力株式会社と原子力安全・保安院及び資源エネルギー庁を参考人として招き、福島第一原発の事故を受けて実施された原子力発電所の緊急安全対策をはじめ



原子力安全対策等特別委員会

奄美北部豪雨災害調査を実施(10月)

とした川内原子力発電所の安全対策や、住民への説明についての取組等について意見を聴きました。

12月には、九州電力株式会社を参考人として招き、川内原子力発電所1・2号機のストレステストの一次評価結果について調査しました。

特別委員会では、川内原子力発電所の安全対策等について、引き続き調査を行います。



土砂流出箇所の調査(龍郷町赤尾木)

9月末の奄美北部豪雨による被災状況を調査するため、10月1日、金子議長をはじめ、各党派等代表と地

元選出議員計9人が被災現場を視察するとともに、龍郷町などから被災状況等の説明を受けました。また、この調査における現地での要望等を踏まえ、10月6日、知事に対し、被災者への支援措置などについて申し入れを行いました。その後、再度被災者への追加支援が行われることとなりました。

知事への政策提言(10月)

政策立案推進検討委員会の検討結果を踏まえ、10月6日、知事及び教育委員会に対し、政策提言を行いました。なお、同委員会では現在、「災害に強い県土づくり」について検討を進めています。

〈提言の主な内容〉
○再生可能エネルギーの導入・開発の促進
・太陽光発電システムや省エネルギー設備等の導入促進の方策の検討など

障がい者支援



・与論島長における訪問教育の成果を踏まえ、他の離島への拡充等について、伊藤知事へ手渡す政策提言の早急な検討など

「あなたのそばで県議会」を開催(11月)

11月27日、鹿屋市中央公民館で、大隅地域の方々約90人に御参加いただき、大隅地域の振興策について意見交換を行いました。



大隅地域の振興策についての意見交換

中小企業振興基本条例(仮称)案作成に係る意見交換会を開催(10・12月)

政策立案推進検討委員会から議長に対して提言のあった「鹿児島県中小企業振興基本条例(仮称)の制定」

を踏まえ、10月に「中小企業振興条例案作成委員会」を設置しました。10月31日、県商工会議所連合会



中小企業振興についての意見交換

など6団体との意見交換会を開催し、11月から12月にかけて、始良・伊佐、鹿児島、大隅の各地域振興局管内の企業・関係団体と意見交換を行いました。同委員会では、引き続き、各地域振興局・支庁単位で関係団体等との意見交換会を行いながら、来年第3回定例会での条例制定を目指して検討を進めていきます。

「大学生と議員との集い」で意見交換(11月)

11月5日、大学生と議員との意見交換を通じ、相互理解を深めるとともに、若者の政治への関心や政治意識の高揚を図ることを目的に、「大学生と議員との集い」(学生投票率100%をめざす会主催)が開催されました。大学生12人と議員8人が参加



大学生と議員との意見交換

が参加し、「なぜ、若者の投票参加が少ないか」をテーマに活発な意見交換が行われました。

県内を巡って

(常任委員会行政視察)

各委員会においては、それぞれ所管事項について県内各地の行政視察を実施し、審査又は調査の参考としています。

総務委員会

視察時期・箇所
5月 始良・伊佐・鹿児島地区
7月 北薩(甕島)地区
11月 奄美地区

○県民生活対策について

本県の認定こども園第1号である大楠ちびっ子園を訪問し、認定こども園のメリット等について調査したほか、甕島の手打地区で地区行事を中心となって運営するとともに、薩摩川内市施設の指定管理者となつている手打地区コミュニティ協議会を訪問し、意見交換を行いました。



手打地区コミュニティ協議会との意見交換

○危機管理及び消防防災対策について

県消防学校を訪問し、消防関係者の育成状況を調査したほか、9月及び11月の集中豪雨により被害を受けた龍郷町及び瀬戸内町を訪問し、被災状況等の説明を受けるとともに、被災箇所の視察を行いました。



瀬戸内町へき地診療所被災現場を視察

産業経済委員会

視察時期・箇所
5月 南薩地区
7月 熊毛地区
11月 大隅地区

○農業及び水産業について

県内で増加傾向にある有害鳥獣被害の状況を把握するため、屋久島町や鹿屋市において、現地を視察するとともに、被害防止対策の取組などについて農家の方々と意見交換を行いました。



鳥獣被害対策についての意見交換会(鹿屋市)

また、4月から生産開始したカンパチ種苗の生産施設(垂水市)などを視察しました。

○商工業及び観光振興について

CD等の光ディスクを修復する装置を開発し、世界的に高い技術を誇る特色のある企業や、九州新幹線で本県を訪れる観光客の受入体制の充実を図るために整備された公園などを視察しました。



世界的技術を誇る企業を視察(南さつま市)

企画建設委員会

視察時期・箇所
5月 南薩地区
8月 奄美地区
11月 大隅地区

○県土の保全及び生活環境の整備等について

昨年の奄美豪雨災害などの復旧状況を視察したほか、地域活性化に取り組んでいる南さつま市長谷集落及び錦江町大原地区の方々との意見交換を行いました。



山間小川(災害関連緊急砂防事業)を視察(奄美市)



地域活性化についての意見交換(南さつま市)

○交通・情報通信体系の整備について

都城志布志道路等の地域高規格道路や一般県道などの道路整備の状況、地デジ化による新たな難視地区における対応状況等を視察しました。

○離島振興について

網野子バイパス等道路改築の状況等を視察したほか、地域振興推進事業の取組状況について調査しました。

文教警察委員会

視察時期・箇所
7月 鹿児島・大隅地区
10月 三島村
11月 鹿児島・北薩地区

○教育振興対策について

移転・新築した鹿児島盲学校をはじめ、小学校・中学校・高等学校及び大学等を訪問し、少人数学級の教育、小学校の英語教育、水害避難訓練、私立学校教育、心の教育、進学校の進学状況などを調査しました。



少人数学級の授業参観(いちき申木野市立荒川小学校)

また、授業参観やふれあい給食等を通して、児童・生徒の皆さんの声を伺いました。

○警察行政について

鹿児島中央警察署硫黄島駐在所を訪問し、管内治安の状況や離島における各種取組などを調査したほか、肝付町や日置市の民間防犯ボランティア団体の皆様との意見交換を行いました。



硫黄島駐在所を視察(三島村)

環境厚生委員会

視察時期・箇所
5月 鹿児島・南薩地区
7月 鹿児島・始良地区
11月 熊毛地区

○保健医療対策について

県こども総合療育センターを訪問し、療育に対する取組状況について調査したほか、鹿児島大学医学部・歯学部附属病院を訪問し、医師確保対策等について意見交換を行いました。

○福祉対策について

南九州市で知的障がい者の就労支援等に取り組んでいる社会福祉法人を訪問し、職員をはじめ保護者の方々と今後の支援体制について意見交換を行いました。



福祉施設での意見交換会(南九州市)

○林業振興対策について

木材流通センターを訪問し、県内の木材の流通状況を調査したほか、かごしま材を活用した保育園の施設整備状況等を調査しました。



木材流通センターを視察(霧島市)

議員連盟の活動状況

県議会議員は、地域振興など様々な目的を持って「議員連盟」を組織し、各議員連盟は活発な活動を行っています。

離島振興議員連盟

同議員連盟は、県内の離島の特性を生かした自立的発展に向けた取組を進めるため、離島振興計画等に基づく各般の施策推進を提言することなどを目的として活動を行っています。

8月、離島行政懇談会（県離島振興協議会主催）に出席し、離島が抱える様々な課題について、県や市町村長と意見交換を行いました。11月には知事に対し、離島振興法



知事への申し入れ



離島行政懇談会での意見交換



国土交通省への要望活動



南九州西回り自動車道建設促進懇談会(東京)

の延長・改正、離島物価は正に係る消費税率等及び流通コストの軽減措置など14項目の申し入れを行いました。

南九州西回り自動車道建設促進議員連盟

同議員連盟は、南九州西部地域の振興を図るため、その基盤となる南九州西回り自動車道の建設を促進するための活動を行っています。

7月、福岡の国土交通省九州地方整備局への要望活動を行うとともに、11月には、東京で開催された建設促進懇談会に鹿児島・熊本両県の関係者とともに参加し、大会終了後、国土交通省などに同自動車道の整備促進を強く要望しました。

予算特別委員会

(定数25人)

平成24年度の当初予算に関する調査を行います。

(◎委員長 ○副委員長)

◎吉野 正二郎 まつざき 真琴

○柳 誠子 永井 章義

下鶴 隆央 堀之内 芳平

遠嶋 春日児 桑鶴 勉

堀口 文治 大園 清信

柚木 茂樹 鶴田 志郎

まへの義春 日高 滋

瀬戸口 三郎 たけ 昭一

園田 豊 成尾 信春

藤崎 剛 青木 寛

田中 良二 山田 国治

小園 しげよし おつじ 義

酒匂 卓郎

虚礼廃止に御理解・御協力を！

県議会議員は、公職選挙法を遵守するとともに、鹿児島県議会政治倫理要綱を定め、県内全域において次のことを遵守することとしています（自筆による答礼の年賀状や親族等への祝儀等例外があります）。

- 地域の行事や冠婚葬祭等に、電報等を贈らない
- 新聞等への賛助広告や年賀状、挨拶状等を出さない
- 中元、歳暮、餞別等の提供・收受をしない など

議会経費削減等の取組

本県財政は依然として厳しい状況にあります。

県議会ではこれまで、議員報酬の削減等による経費削減や議員の定数削減（54人→51人）に取り組んできました。来年度も、議員報酬の削減等を行います。

請願・陳情の提出

県政について意見や要望のある方は、どなたでも県議会に請願・陳情書を提出できます。

請願書の提出には議員の紹介が必要（陳情書の提出には不要）です。

提出期限は、議会開会日の2日前です。

議会傍聴・庁舎見学

県議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、本会議の開かれる日に、傍聴席入り口で傍聴券の交付を受けてください。

傍聴席には、補聴設備や車椅子用のスペースもあります。

常任委員会、特別委員会についても委員長の許可を得て傍聴することができます。

なお、手話通訳又は要約筆記を希望される方は、傍聴希望日の5日前までに御連絡ください。また、議会庁舎を見学することもできますので、希望される方は気軽に申し出てください。

事務局の組織と問い合わせ先

県議会についてのお問い合わせは、県議会事務局の各課・室へお寄せください。

総務課

- 議会の庶務、経理
- 庁舎見学 など

TEL: 099-286-5013

FAX: 099-286-5655

秘書室

- 正副議長の秘書事務
- 議員表彰 など

TEL: 099-286-5017

FAX: 099-286-5656

議事課

- 本会議、委員会
- 請願・陳情、傍聴 など

TEL: 099-286-5033

FAX: 099-286-5659

政務調査課

- 県政に係る調査
- 広報、情報公開 など

TEL: 099-286-5043

FAX: 099-286-5659

県議会のホームページ

ホームページアドレス

http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/

携帯電話用ホームページアドレス

http://mobile.pref.kagoshima.jp/



- 会期日程、請願・陳情の手続、議員紹介、会議録検索、広報テレビ番組の放送日時等を掲載しています。
- 本会議の様子を配信しています。
- ホームページに対する御質問・御意見をお寄せください。

鹿児島育英館中学校の皆さん



霧島市立竹子小学校の皆さん

